

# 若者のつながり と活力が必要

30名全員が修了証書

朝日公民館館長  
河内利大



朝日町「青年ふれあい講座」開催



朝日公民館で行われた「青年ふれあい講座」(6月22日～9月10日全8講座)が終了しました。これは、朝日公民館河内利大館長が地域を考え町おこしのきっかけにと企画されたものです。



近年、地域連帯感の希薄化・地域教育力の低下や少子化に伴う青年層の減少などが指摘されています。青年団を再興し青年が地域を活性化させることを体験している者として、まちづくりの課題解決には青年が勇りを持つて活動できる社会づくりが必要と考えてきました。

そこで、著名な講師陣を招き全8回にわたる「青年ふれあい講座」を開催しました。朝日町自治公民館長の呼びかけで30名の受講者に参加していただきました。講座は、前列は受講者、後列は町民希望者の席を設け、実践活動を含めて実施しました。

1回目の佐賀大学上野教授からは「講座に参加しての仲間との出会い、さらに新しい自分との出会い」を学び、5回目・6回目の盆踊り及び体育祭の企画や実践では、「仲間の大切さや地域に根ざすことの意義」を感じ取る経験ができました。7回目の横渡市長の講演では、「まずやることから始める。失敗を恐れないこと」をテーマとした話を

聴き、青年の目が一変しました。

回を重ねるにつれて

受講者の態度の改善が顕著に表れ、「このような講座を聞いていただき有難う御座いました」と8回目のノミネーションで聞いたときは感謝の心を育んでくれたことに感動しました。歩留まりも割と思慮していましたが、30名全員に修了証書を授与できたことは最高です。

青年の感想

「年齢や職業を超えて地域の青年と出会えたこと。今後は同士がお互いを知り合い、青年団として組織を確固たるものにし、地域貢献として町おこしをやりたい。」  
(中村秀樹、中野)

「人生の先輩である講師のお話を聞くことができ、また、同世代の方との交流を深めることができたことは素晴らしい経験となりました。」  
(岡島佳奈子、北上遼)